

やまなし建設産業担い手確保・育成アクションプラン

令和3年3月

建設産業担い手確保・育成産学官連携会議

(山梨県県土整備部)

I アクションプランの策定趣旨

建設産業はインフラの整備や老朽対策の維持管理、多発する災害に対する防災・減災・強靱化や復旧など、県民生活の安全安心を支える地域の守り手としての役割を担っているが、その体制を維持し健全に発展するためには、担い手の確保、特に若手の担い手の確保が課題となっている。

このため、産学官が連携し、県内建設産業の担い手をめぐる現状や課題に関する認識を共有し、「地域の守り手」である建設産業の健全な発展を図るための若手の担い手確保を目的とした「建設産業の魅力を伝える」施策と「建設産業の魅力を高める」施策などにより構成される「やまなし建設産業担い手確保・育成アクションプラン」を策定した。

II 計画期間

計画期間は令和3年度から令和5年度までとする。

III 施策項目

1 建設産業の魅力を伝える

①建設産業のイメージアップ

○キャリア教育への参加

- (1) 職場体験等受入企業と学校のマッチング
- (2) 現場見学等の受け入れマニュアルの作成
- (3) 小中学校の環境整備活動を通じた建設産業の啓発
- (4) 小中学生・普通科高校生に対する出前講座、現場見学会の実施
- (5) 総合学習・総合探究に適した新たな学習プログラムの作成

○建設産業の情報発信

- (6) 中学生向けパンフレットの作成・配布
- (7) 普通科高校生向けパンフレットの作成・配布

②若手技術者の確保

○建設学科・系列学生の入職促進

- (8) ICT施工等体験学習会の開催
- (9) インターンシップ、若手技術者と高校生との意見交換会の実施
- (10) 学科・系列選択前の生徒に対する建設産業説明会の開催
- (11) 女性技術者と女子生徒等との意見交換会の開催

○建設産業の情報発信

- (12) 県外大学等進学者へのアプローチ（ユースバンクやまなし等）
- (13) SNS等による情報発信

2 建設産業の魅力を高める

① 就労環境の改善等による離職防止

- (14) 若手技術者の離職防止に向けた会議の開催
- (15) 新規入職者向けのフォローアップ意見交換会の開催
- (16) 若手技術者が入職後の取組等を発表する機会などの創設
- (17) 週休二日制の促進

② 女性活躍の推進

- (18) 女性技術者の働きやすい環境整備に向けた会議の開催
- 【再掲】(11) 女性技術者と女子生徒等との意見交換会の開催

3 産学官の連携強化

- (19) 建設産業担い手確保・育成産学官連携会議の開催

IV 施策の内容

1 建設産業の魅力を伝える

①建設産業のイメージアップ

○キャリア教育への参加

施策番号・名	(1) 職場体験等受入企業と学校のマッチング										
施策内容	児童・生徒が建設産業を知る機会を増やすとともに、建設産業のイメージアップを図るため、県が主体となって職場体験や工事現場見学会等における各団体と教育現場とのマッチング・連絡調整										
施策対象	小中学生										
	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 新規										
主 体	県、建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	職場体験等受入企業の把握及び参加促進									
	学	職場体験等への応募・募集への助言、									
	官	教育現場等への通知や各団体と教育現場とのマッチング・連絡調整 職場体験参加企業の入札参加資格審査に係る加点の検討									
施策スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
受入企業募集 ■		小中募集 ■		職場体験 ■			私の学校はここにあるプロジェクト等の実施 ■				
【備考】											
建設業協会 中学2年生の夏休み等の職場体験											
測量協会 「私の学校はここにあるプロジェクト」											

施策番号・名	(2) 職場体験・現場見学等の受け入れマニュアルの作成											
施策内容：現場見学や職場体験の受け入れマニュアルの作成し、職場体験・現場見学等への企業の参加を促進												
施策対象	建設産業関係団体											
<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 新規												
主 体	県、建設産業関係団体											
産学官 の役割	産	マニュアルの作成等、企業の参加促進										
	学	マニュアル内容への助言										
	官	マニュアルの作成等										
施策スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
			マニュアル内容の検討・作成								●HP掲載	
	[黒塗り]											
【備考】 職場体験受け入れ企業が活用できるマニュアル												

施策番号・名	(3) 小中学校の環境整備活動を通じた建設産業の啓発										
施策内容	建設産業の啓発を目的とした小中学校環境美化の支援（校庭の樹木の伐採、花壇・グラウンド等整備）										
施策対象	小中学生										
	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 新規										
主 体	建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	制度設計、企業への依頼									
	学	制度設計への助言、機会の確保									
	官	制度設計、周知									
施策スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	小中募集				環境整備の実施						
【備考】 建設業協会 グラウンド整備等 造園建設業協会 芝生整備、樹木剪定											

施策番号・名	(4) 小中学生・普通科高校生に対する出前講座、現場見学会の実施										
施策内容	児童・生徒が建設産業を知る機会を増やすとともに、建設産業のイメージアップを図るため、地域の防災教育等に関連した建設産業の出前講座を検討、災害復旧工事現場等の工事見学会の開催										
施策対象	小中学生・普通科高校生										
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 新規										
主 体	県、建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	項目の選出、主に減災、復旧工事等建設産業に係る講座内容の検討									
	学	実施内容等について助言、周知への協力									
	官	項目の選出、主に自然災害・国土強靱化等に係る講座内容の検討									
施策スケジュール											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
予定事業とりまとめ 学校募集			出前講座、現場見学会の実施								
【備考】 R2年度実績 (新型コロナウイルス感染症の影響により中止) R3年度予定 出前講座：2回開催 現場見学会：2回開催 ※ 小学校向け、中学生向けなど対象に応じたプログラムによる実施											

施策番号・名	(5) 総合学習・総合探究に適した新たな学習プログラムの作成										
施策内容	出前講座の内容を検討：特に高校に対しては地域防災の観点からアプローチ (例：自然災害と建設産業の役割、県内インフラ施設の役割・建設時の話、校舎や木等の高さの計測など)										
施策対象	小中高生										
	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 新規										
主 体	主体：県、建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	項目の選出、主に減災、復旧工事等建設産業に係る講座内容の検討									
	官	項目・講座内容について助言									
	学	項目の選出、主に自然災害・国土強靱化等に係る講座内容の検討									
施策スケジュール											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					プログラム内容の検討・作成						
【備考】 <ul style="list-style-type: none"> ・学校で行う総合的な学習・探究の時間で取り扱いやすいプログラムの作成 ・「じどうしゃくらべ」(建設業協会) ・「私の学校はここにあるプロジェクト」(測量設計業協会)などを基本として活用 											

○建設産業の情報発信

施策番号・名	(6) 中学生向けパンフレットの作成・配布										
施策内容	生徒が建設産業を知る機会を増やすとともに、建設産業のイメージアップを図るため、中学生・保護者・進路指教員に対する建設業就職・進学パンフ（建設産業の役割・仕事内容の紹介を含む）の作成・配布										
施策対象	中学2年生										
	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 新規										
主 体	主体：県、建設産業関係団体、教育										
産学官 の役割	産	内容への意見、情報・素材の提供、取材への協力									
	官	情報収集、取材、編集、印刷、配布									
	学	内容への意見、情報・素材の提供、取材への協力、配布・周知への協力									
施策スケジュール											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
原案作成 ■■■■■	内容確認等 ■■■■■					●配布予定					
データ等収集 ■■■■■											
<p>【備考】</p> <p>(対象) 県内中学校の2年生全員に配布。印刷数8,000部</p> <p>(内容案) 建設産業の内容とその役割、建設の学科・系列校紹介、取得資格、進学先・就職先、意見交換会の意見反映など</p>											

施策番号・名		(7) 普通科高校生向けパンフレットの作成・配布									
施策内容：普通科高校生が建設産業を知る機会を増やすため、建設系学部・学校進学に係る建設産業の現状・魅力、キャリアイメージなどを記載したパンフレットの作成・配布											
施策対象		普通科高校1年生									
□ 継続		□ 拡充		■ 新規							
主 体		県、建設産業関係団体、県教委									
産学官 の役割	産	内容への意見、情報・素材の提供、取材への協力									
	官	情報収集、取材、編集、印刷、配布									
	学	内容への意見、情報・素材の提供、取材への協力、配布・周知への協力									
施策スケジュール											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
原案作成			内容確認等				●配布予定				
<p>【備考】</p> <p>(対象) 県内普通科高校の1年生に配布。印刷数8,000部</p> <p>(内容案) 建設産業の内容とその役割、建設産業の現状や未来、キャリアイメージ(工事監督、設計、行政、教育等)、キャリアアップ、意見交換会の意見反映 など</p>											

②若手技術者の確保

○建設学科・系列学生の入職促進

施策番号・名	(8) ICT施工等体験学習会の開催										
施策内容	ICTを活用した施工技術など、座学や実習では目にすることのない最新のダイナミックなものづくりを見学・体験してもらい、建設産業の仕事への関心をさらに高め、生徒の入職意欲を喚起 : ICT現場に限定しない学校近郊での機動的な学習会の実現										
施策対象	建設の学科・系列生徒										
	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 新規										
主 体	県、建設産業関係団体、県教委										
産学官 の役割	産	見学先工事現場の確保、学習会の構成検討、学校近郊学習会の開催検討									
	学	参加機会の確保、学校近郊学習会の開催検討									
	官	業界団体・学校との調整									
施策スケジュール											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
[黒塗り]				学習会の構成検討、開催日程・説明者等の調整							
			ICT施工等体験学習会の開催						[黒塗り]		
<p>【備考】</p> <p>R3年度予定 体験学習会：2回開催</p> <p>建設業協会 現場見学会（建設学科・系列高校向け例年実施） i-Construction 推進連携会議の活動 など</p>											

施策番号・名		(9) インターンシップ、若手技術者と高校生との意見交換会の実施										
<p>施策内容：自分が働く姿を具体的にイメージしてもらおうとともに、仕事に対する不安や疑問点などの解消を図るため、若手技術者から直接仕事の内容や経験談等を聞く意見交換会を実施（学校単位のインターンシップの機会を捉え、最終日等に、各地区において意見交換会を実施）</p>												
施策対象		建設の学科・系列生徒										
<p>■ 継続 □ 拡充 □ 新規</p>												
主 体		県、建設産業関係団体、県教委										
産学官 の役割	産	インターンシップ先の確保、意見交換会の構成検討、参加若手技術者の人選										
	学	参加機会の確保										
	官	業界団体・学校との調整										
施策スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
[黒塗り]			意見交換会の構成検討、開催日程・説明者等の調整									
				インターンシップ実施(最終日等に意見交換会開催)								[黒塗り]
<p>【備考】</p> <p>R2年度実績</p> <p> インターンシップ：1校参加（7/29～7/31 各企業において3日間 峡南17名参加）</p> <p> 意見交換会：1回開催（7/31 峡南17名参加）</p> <p> （新型コロナウイルス感染症の影響により峡南のみ実施）</p> <p> ※ 例年、甲府工（建築、土木）、峡南、都留興譲館、農林（環境土木）、北杜の5校6学科が建設業協会を通じたインターンシップに参加</p> <p>R3年度予定</p> <p> インターンシップ：各校参加</p> <p> 意見交換会：2回開催</p>												

施策番号・名		(10) 学科・系列選択前の生徒に対する建設産業説明会の開催									
施策内容		一括募集の工業科や総合学科の生徒たちの建設産業の仕事への関心を高め、建設の学科・系列を選択してもらうため、建設産業説明会を開催する。進路選択前の高校1年次において説明会を開催し、建設産業が担う役割の重要性ややりがい、ICT等を活用した現場の生産性・安全性の向上などの現在の姿を伝え、建設産業で働く魅力を発信									
施策対象		青洲高校・都留興譲館高校の工業科、北杜高校・笛吹高校・富士北稜高校の総合学科、甲府工業高校定時制の工業科の1年生									
		<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 新規									
主 体		県、建設産業関係団体、県教委									
産学官 の役割	産	説明内容の検討、参加者（説明者）の人選									
	学	説明会の機会確保、開催時期・説明会の構成検討									
	官	業界団体・学校との調整									
施策スケジュール											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
●説明会開催 (青洲・都留興譲館・富士北稜)			●説明会開催 (北杜)			●説明会開催 (笛吹)			説明会の構成検討、開催日程・説明者等の調整		
【備考】											
R3年度予定											
説明会：対象6校で開催											
1年生の後半から学科・系列選択						青洲・都留興譲館・富士北稜・甲府工業定時制					
2年生から学科・系列選択						北杜・笛吹					

施策番号・名	(11) 女性技術者と女子生徒等との意見交換会の開催										
施策内容	建設の学科・系列の女子生徒に、女性が活躍している現場・職場があることを認識してもらい、建設関係への入職や進学促進を図るため、現役女性技術者等との座談会方式での意見交換会を開催										
施策対象	主に高校の建設の学科・系列の女子生徒										
	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 新規										
主 体	建設産業関係団体、県教委										
産学官 の役割	産	けんせつ小町甲斐メンバーの参加、交換会での意見を協会内企業で共有									
	学	建設学科・系列生徒の参加者の募集									
	官	けんせつ小町甲斐メンバーの参加									
施策スケジュール											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		参加者の選定・募集等				●意見交換会の開催					
【備考】 R3年度予定 意見交換会：1回開催											

○建設産業の情報発信

施策番号・名	(12) 県外大学等進学者へのアプローチ (ユースバンクやまなし等の活用)										
施策内容	県外に進学しても県内就職に関する情報を提供できるようにするため、やまなし就職応援ナビ、ユースバンクやまなし等を活用した情報発信を行う。県内企業のインターンシップや就職説明会等の情報や、県内建設産業で働くやりがいや魅力について知る機会があることを伝え、Uターン就職を希望する学生が建設産業への入職を考えるきっかけ作りを推進										
施策対象	県外大学等進学者										
	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 新規										
主 体	県、建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	インターンシップや就職説明会等の情報を整理して、建設業対策室に報告、有効な情報発信内容を検討									
	学	ユースバンクやまなしへの登録促進									
	官	有効な情報発信内容・手段を検討し、やまなし就職応援ナビ、ユースバンクやまなし等を活用して情報発信、発信状況を関係者にフィードバック									
施策スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
提供項目・発出スケジュール確認等								発信状況のフィードバック			
		ユースバンクやまなし等による情報発信									
【備考】											
ユースバンクやまなし		県内就職に役立つ情報（ガイダンス、セミナー、インターンシップ、就職イベント等）をメール配信 登録数：約3,000人（大学等進学者）									
やまなし就職応援ナビ		県内就職情報ポータルサイト。合同就職説明会や就職セミナーなどのイベント情報を発信 （ホームページ掲載、Facebook 配信、Twitter 配信）									

施策番号・名	(13) SNS等による情報発信										
施策内容	土木・建築に興味のある大学生・高校生などを効率よく担い手関係のプラットフォームに導くため SNS を活用。プラットフォームでは、インフラの意義や建設産業で働く魅力などの情報を集約。啓発・就活イベント等への参加につなげる取り組みを推進										
施策対象	土木・建築に興味のある大学生・高校生等										
	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 新規										
主 体	県、建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	就活イベント情報や啓発素材（動画・CM等）を整理し、有効な情報発信内容を検討									
	学	学生・生徒への情報掲載先の周知									
	官	発注者（あるいは行政機関）として発信できる情報を整理、プラットフォーム（県ホームページ、富士の国やまなしインフラガイド等）活用、SNSの種類・コンテンツ等について情報収集、新たなスキーム検討									
施策スケジュール											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
プラットフォーム(県ホームページ、富士の国やまなしインフラガイド等)を活用した情報発信											
SNSの種類・コンテンツ等について情報収集、新スキーム検討											
SNSによる発信開始											
【備考】											
次のSNSのうち、どれかで情報発信を検討											
<ul style="list-style-type: none"> ・ Facebook（交流系日記型） ・ Twitter（交流系拡散型） ・ LINE（メッセージチャット型） 日本発のSNS、学生ユーザー多い ・ Instagram（写真投稿型） ・ YouTube（動画投稿型） 											
建設業協会（Facebook、Twitter、YouTubeで発信）											

2 建設産業の魅力を高める

①就労環境の改善等による離職防止

施策番号・名	(14) 若手技術者の離職防止に向けた会議の開催										
施策内容	<p>就労環境の改善等による若手技術者の離職防止を図るため、入職4～8年目の若手技術者、若手経営者、高校の建設の学科・系列教員をメンバーとする「若手技術者の離職防止会議」を産学官連携会議の部門会議として設置し、若手技術者の離職防止に向けた課題抽出・改善の方向性を検討</p> <p>：若手技術者のモチベーションの維持・向上を図り就業定着につなげるため、入職後の取組等を発表する機会の創設</p>										
施策対象	若手技術者、企業										
	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 新規										
主 体	県、建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	参加若手技術者の選定、検討内容等を協会内企業で共有、取組等の発表									
	学	教員の参加									
	官	建設業対策室事務局									
施策スケジュール											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
メンバーの選定等 発表する機会の検討				●会議開催①				●会議開催②(取組等発表)			
【備考】 R3年度予定 会議：2回開催 構成メンバー：企業の若手技術者・経営者、行政技術職、県立高校教員 ※ 職域を超えた「若手会」創設を見据えてリーダークラス参集 (けんせつ小町甲斐の活動を参考に、「若手会」の活動方針等について意見交換会)											

施策番号・名	(15) 新規入職者向けのフォローアップ意見交換会の開催											
施策内容	<p>企業や会社の枠を超えて若手入職者同士の横のつながりを構築するため、入職1～2年目の入職同士が仕事上の悩みや不安を話し合う意見交換会を開催</p> <p>：高校の建設学科の教員も参加し、入職1～2年目の卒業生の状況を把握するなど進路指導に活用</p>											
施策対象	入職1～2年目の若手技術者											
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 新規											
主 体	県、建設産業関係団体、県教委											
産学官 の役割	産	参加若手技術者の人選、意見共有（団体内企業）										
	学	意見を共有（進路指導教員等）										
	官	学校・団体等との調整										
施策スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
			意見交換会の構成検討、開催日程・参加者等の調整					●意見交換会開催				
										団体・教員等へのフィードバック		
【備考】 R2年度実績 意見交換会：1回開催（11/9 建設業の1～2年目入職者 23名参加） R3年度予定 意見交換会：1回開催												

施策番号・名	(16) 若手技術者が入職後の取組等を発表する機会などの創設										
施策内容	若手技術者のモチベーションの維持・向上を図り就業定着につなげるため、入職後の取組等を発表する機会などの創設										
施策対象	若手技術者										
	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 新規										
主 体	県、建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	制度設計への助言、運営補助									
	学										
	官	制度設計、運営									
施策スケジュール											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	発表する機会などの創設検										
【備考】 R3年度予定 ① 入職後の取組等を発表する機会などの検討 ※(14) 若手技術者の離職防止に向けた会議に係る活動の延長 ② 運用スキーム、開始時期等の検討											

施策番号・名	(17) 週休二日制の促進										
施策内容	建設業の職場に抱かれやすい3K(きつい・きたくない・危険)の「きつい」というイメージを払拭し長時間労働の是正を図るため、週休二日制を促進										
施策対象	企業										
	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 新規										
主 体	県、建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	働き方改革の推進									
	学										
	官	週休二日制モデル工事の実施									
施策スケジュール											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
対象工事の拡大											
●適用開始											
【備考】											

②女性活躍の推進

施策番号・名	(18) 女性技術者の働きやすい環境整備に向けた会議の開催										
施策内容	女性技術者の働きやすい環境の整備を図るため、女性技術者や高校の建設の学科・系列女性教員をメンバーとする「女性技術者の働きやすい環境整備会議」を産学官連携会議の部門会議として設置し、女性技術者が働きやすい環境の整備に向けた課題抽出・改善の方向性を検討										
施策対象	女性技術者										
	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 新規										
主 体	県、建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	けんせつ小町甲斐のメンバー参加、検討内容等を協会内企業で共有									
	学	女性教員の参加									
	官	けんせつ小町甲斐のメンバー参加、建設業対策室事務局									
施策スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
メンバーの選定等				●会議の開催①			●会議の開催②				
【備考】 R3年度予定 会議：2回開催 構成メンバー：企業の女性技術者、行政の女性技術職、県立高校女性教員											

【再掲】

施策番号・名	(11) 女性技術者と女子生徒等との意見交換会の開催										
施策内容	建設の学科・系列の女子生徒に、女性が活躍している現場・職場があることを認識してもらい、建設関係への入職や進学促進を図るため、現役女性技術者等との座談会方式での意見交換会を開催										

3 産学官の連携強化

施策番号・名	(19) 建設産業担い手確保・育成産学官連携会議の開催											
施策内容	<p>若手の担い手確保・定着を図るため、産学官の機関がより一層連携を強化し、一体となって担い手確保の現状や課題等を情報共有するとともに、現行実施している取り組みの効果を検証し、より効果的な取り組みを推進</p> <p>：建設産業担い手確保・育成アクションプランの点検</p>											
施策対象	産学官											
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 新規											
主 体	県、建設産業関係団体、県教委等											
産学官 の役割	産	内外との連携強化										
	学	内外との連携強化										
	官	内外との連携強化										
施策スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
			●連携会議①			●連携会議②					●連携会議③	
			適宜書面開催									
<p>【備考】</p> <p>R2年度実績 会議：3回開催</p> <p>R3年度予定 会議：3回開催</p>												